

●撮影／林博
福井鉄道沿線／自宅にて



緑のカーテンと緑と青の電車
どちらもエコでよかった！！

暑中お見舞い申し上げます！

☆☆活動報告☆☆

- 7月 6日 カーフリーデー第3回企画委員会
- 7月13日 カーフリーデー出展説明会
- 7月18日 第100回理事会・例会
- 7月18日 第2回MM事業打合せ（福井市）

☆☆今後の予定☆☆

- 7月22日（日）福鉄親子鉄道教室
- 8月22日（水）第101回理事会・例会
- 8月20日（月）第2回カーフリーデー出展説明会

ゆうじんの部屋 書籍紹介

藻谷浩介さん、経済成長がなければ僕たちは幸せになれない
のでしょうか？

藻谷浩介、山崎亮（対談形式）

学芸出版社 1400円＋税

公務員が地域活性化の本に求めるもの、それは、地域住民の不幸の原因が分析してあって、その解決策を原因別に示したマニュアル本ではないか。山崎氏の受けるコミュニティーデザインの仕事に公式・マニュアルはない。地域に入り、50人のキーパーソンと会い、できることからやってみて、地域のGDPが増えなくても、地域に人のつながりができて幸福感が増えれば成功。金になるかならないかわからない仕事はボランティアで引き受ける。

藻谷氏も、日本の貿易赤字をあげつらうマスコミを批判し、十分な輸出、金利・配当収入があり、地域の人のつながりから安心できる地域が作れば今の収入と、高度経済成長時代のストックを磨くことで十分幸せになれるのではと返す。

まさに、その地域のつながりを作るのが山崎氏の仕事である。資源国でないのに日本が貿易赤字を出している国（フランス、スイスなど）を挙げ、高度に文化的なライフスタイルから作られる物の輸出をめざすべきと藻谷氏は説く。藻谷氏の持論である人口減少時代の経済指標的な解説は省略されているので、前著の「デフレの正体」も合わせてお読みになることをおすすめする。

東海市会員 美濃部 雄人 Minobe Yujin

第1回 「第6回カーフリーデーふくい2012」出展説明会 議事要旨

- 日 時 平成24年7月13日(金) 19:00~21:00
- 場 所 AOSSA 6階 602号室
- 出席者 佐々木・岡田(えちぜん鉄道)、岡山(福井鉄道)、藤永(福井犬・猫を救う会)、高橋(京福バス)、堤端(福井市環境パートナーシップ会議)、上田(まつもとおはなしポケット)、松原(JA)、酢谷(福井市地域交通課)、青山(福井鉄道福武線パートナー協議会)、塚本(まちづくり福井)、半藤(福井県民安全課)、吉田(福井県交通まちづくり課・パトロジー協議会)、南出(福井市環境課・環境推進会議)、内田・畑・岸本・清水・林・三寺(ふくい路面電車とまちづくりの会) 以上20名

○検討事項

(1) 開催概要について(内田より)

- 名称:「第6回カーフリーデーふくい2012」
- 開催日:平成24年9月22日(土祝) 10:00~16:00
- 開催場所:福井駅西口広場 駅正面スペース(駅側、北陸銀行側)
※ただし、「夢アート(福井市他)」と駅側(ステージ)を共用
- コンセプト:「クルマをおいて街に出よう!」

- ・カーフリーデーの趣旨説明(林より)(参照:<http://www.cfdjapan.org/index.html>)
→全世界的なイベント(2000都市ほど同時開催)で日本では今年度10か所程度が開催予定
→世界共通:モビリティウィーク(毎年9月16~22日)、カーフリーデー(毎年9月22日)
→福井は今年度で6回目、大きな目的は車から離れた生活を体験しよう!
各自、大きな範囲でいいので目的を明らかにしてイベントに取り組んでもらう
…昨年度で開催した田原町では車から離れて「自然を体験しよう」→「底喰川の川下り」など

(2) 参加団体と出展内容等について

- ・別添の参加団体と出展内容一覧(案)を参照
- ・チラシ作成を行いますのでチラシ原稿案の締切日(7/27)までに出席内容等を固めておいて下さい

(3) 出展方式・準備等について

- ・テント、テーブル、いす等の準備物については、原則として各団体で用意する
- ・テント等が用意出来ない団体については、レンタル(有料)が必要となるため事務局に連絡する
- ・上記以外の搬入物については事前に事務局に連絡する(重量など申請が必要となるものもあるため)
→確認のメールをお送りいたしますので、必要事項をお知らせ下さい
- ・A4版のチラシを8月中旬(8/17予定)までに作成する
→チラシ原稿記入例をお送りしますので、配布枚数やその他必要事項を記入し返信下さい

(4) 今後の進め方

- 平成24年7月27日(金) チラシ原稿の締切(7月30日(月)構成検討、8月3日 チラシ1校)
- 平成24年8月10日(金) チラシ印刷入校
- 平成24年8月17日(金) チラシ刷り上がり
- 平成24年8月20日(月) 第2回カーフリーデーふくい2012 打合せ会 605、チラシ配布
- 平成24年9月14日(金) 第3回カーフリーデーふくい2012 打合せ会 707、最終調整

(5) 次回の予定

- ・第2回CFDF打合せ会は**平成24年8月20日(月)午後19時から**開催(議題:出展内容等について)

林家ページのホジロバ旅行記 その5 日本海で弘前へ

去年の11月2日に出発した3000kmの旅も前半戦を終わり、11月7日～11日には、福井で途中下車して、あわただしく仕事をしたあと、ふたたびホジロバ旅行を再開しました。

11月11日 福井(20:26)→(寝台特急日本海):車中泊→弘前(7:51) 旅行記も、もう5回目になって、半年以上も前のことになってしまいました。そのため後半戦のスタートで利用した寝台特急日本海は、平成24(2012)年3月17日ダイヤ改正で廃止され、臨時列車のみとなってしまいました。まさかそんなことになるとは思わず、A寝台下段を奮発したのに、最初で最後の乗車になってしまいました。さすがに、A寝台、寝心地は抜群。B寝台との違いは、電池で言えば直列がA、並列がBといったほうがわかりやすいかもしれませんね。それで、パワーが増えるとか、持続力が増えるというわけではないですけどね。朝は座席に早変わりして、後半戦もいいスタートができました。

		
さようなら「寝台特急日本海」	最初で最後のA寝台下段	秋田を過ぎたら座席に早変わり

11月12日 「第9回全国バスマップサミット」(ROBANEWS118号を参照)がはじまるお昼までは、駅でレンタサイクルを借りて、弘前のまちあるき。最勝寺の五重塔、道の片側だけが寺の新寺町、道にかかる門の中が寺だらけの茂森地区など、ふしぎなまちづくりが楽しかった。弘前の伝建地区はそれほど規制が厳しくないようで、生垣は立派だけど、建物はちょっと庶民的?? その規制の中で、新しく建ったというカフェに入って、アップルパイでちょっと休憩、満足。持って帰れないのが残念。

		
入口に門のある寺だらけの地区	ハードはできたが人出なし	気になるなあ何する会社!?
		
弘前といえば岩木山	弘前といえば弘前城	弘前といえばアップルパイ

照ちゃんの気になる風景 part32



作/漆寄 耕次



我が家の玄関前の2変化です。庭木の撤去は知り合いの庭師にお願いしましたが、左の屋根からの落雪対策の増築は自前で施工しました。この増築は昨年秋完成しましたが、冬の日課となりました。会社では棚の増設や搬入用スロープを作ったりしていますので、同僚からは「HAYASHI 工務店」と呼ばれています。

編集後記・・・編集委員より一言

内田（発行責任者）

「CFDの説明会には多くの参加団体があり、これまでにない賑わいでした」

林（変集長）

「我が家は今年の夏もクーラーなしだぞー！だからただでサウナに入れるぞー！」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会（ROBA）

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>